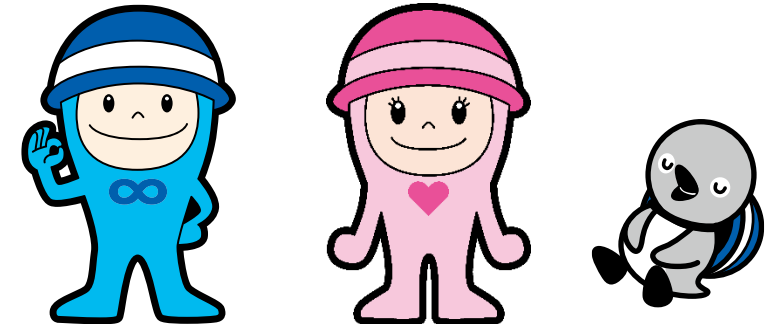


日総グループ 事業概要・成長戦略

2023年3月11日

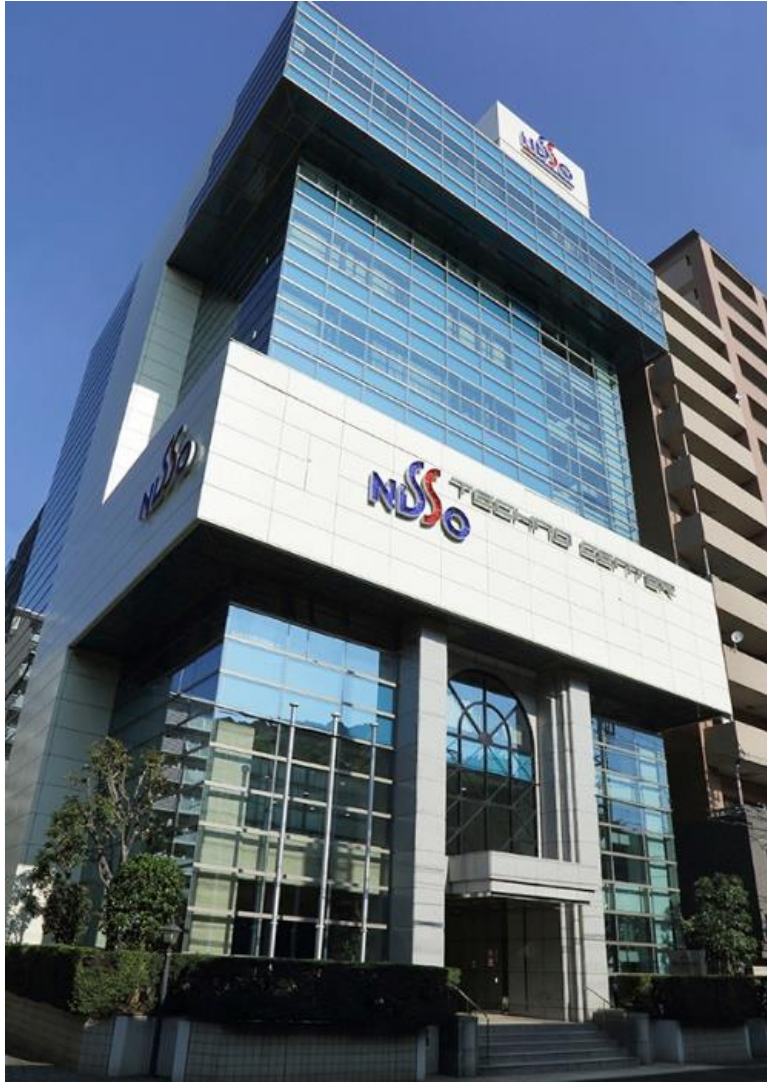
1. 日総工産について
2. 日総グループの概要
3. 中期経営計画について
4. トピックス
5. 今後の見通し（2023年3月期）
6. 株主還元方針
7. 補足資料





1. 日総工産について

会社概要



商号	日総工産株式会社
英文社名	NISSO CORPORATION
証券コード	6569（東京証券取引所プライム市場）
URL	https://www.nisso.co.jp/
創業	1971年（昭和46年）2月3日
資本金	2,016百万円（2022年3月31日現在）
売上高	71,697百万円（2022年3月期）
本社所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜
主たる事業	製造系人材サービス

1971年2月 日総工営株式会社設立（前身会社）

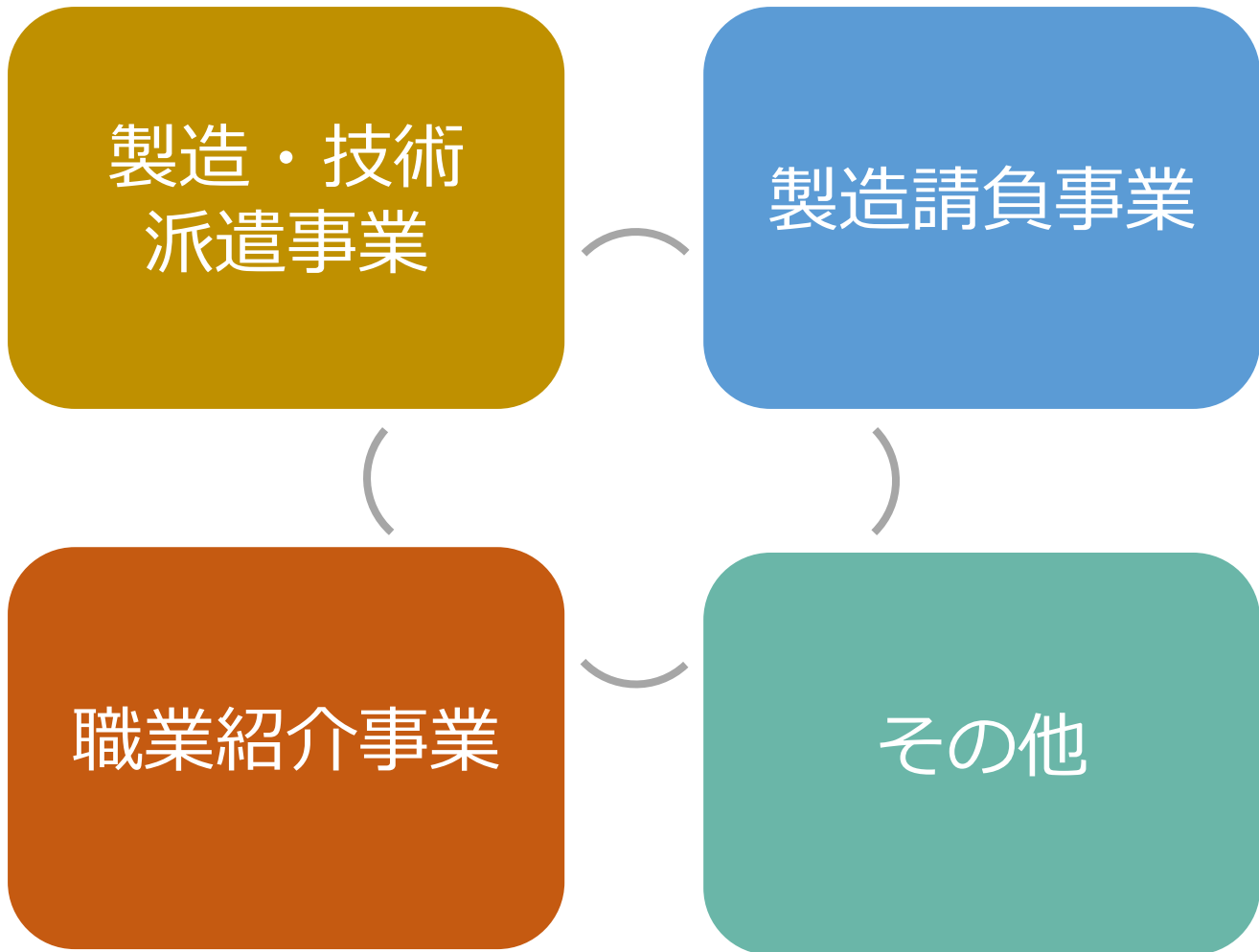
1980年8月 日総工産株式会社設立

2018年3月 東京証券取引所一部市場へ上場

2021年2月 創業50周年

2022年4月 東証プライムへ移行





■ 製造・技術派遣事業

求人案件を持つお客様から依頼を受けお客様の求める条件に合った人材を派遣するサービス

■ 製造請負事業

お客様の工場における生産工程を日総工産が請け負うサービス

■ 職業紹介事業

就職や転職を希望する人と企業との仲介を行なうサービス

■ その他

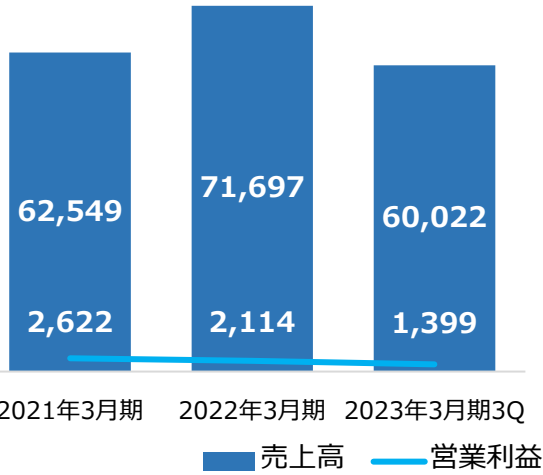
- ・ 労務管理支援
- ・ 研修受託
- ・ コンサルティング

主要KPI（日総工産単体）及び離職率

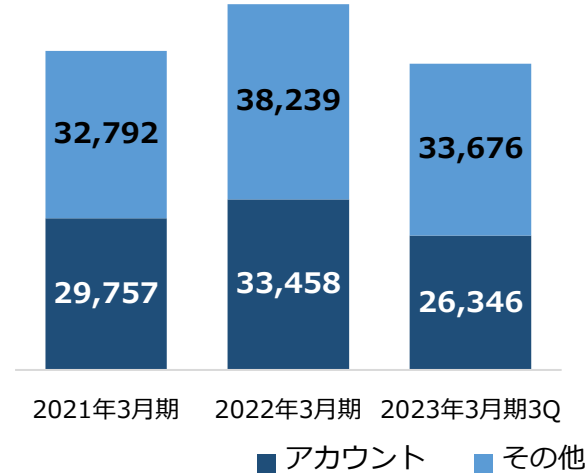


※2023年3月期については、3Qまでの実績を記載しております。

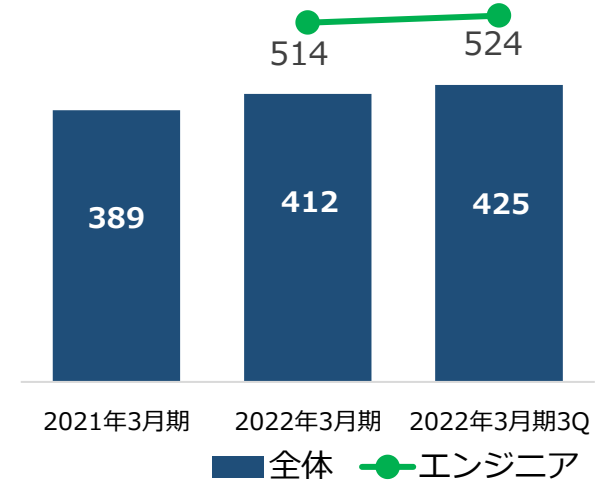
売上高・営業利益



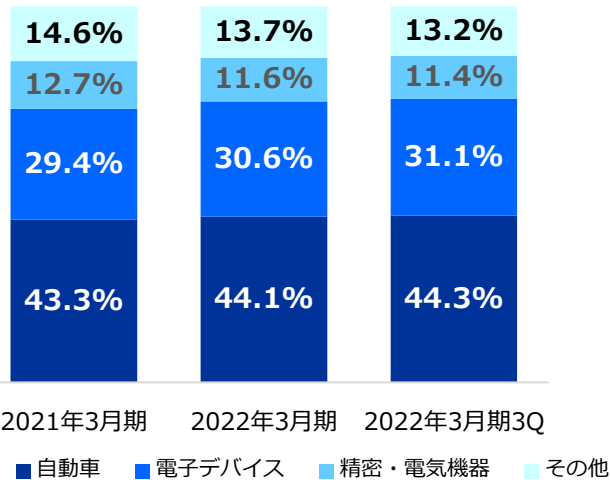
アカウント/その他売上高推移（百万円）



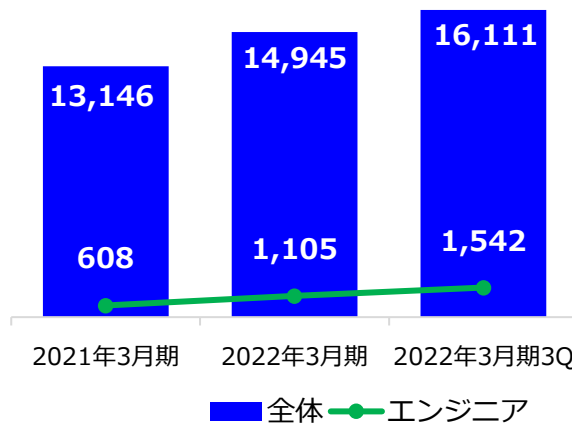
1人当たり売上高推移 -月平均換算-（千円）



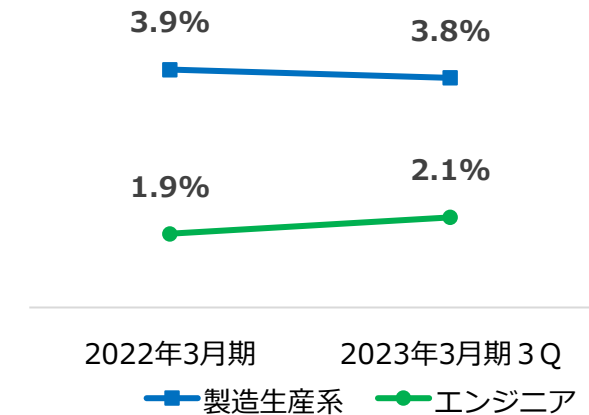
業種別売上高構成比推移



期末在籍人数推移（人）

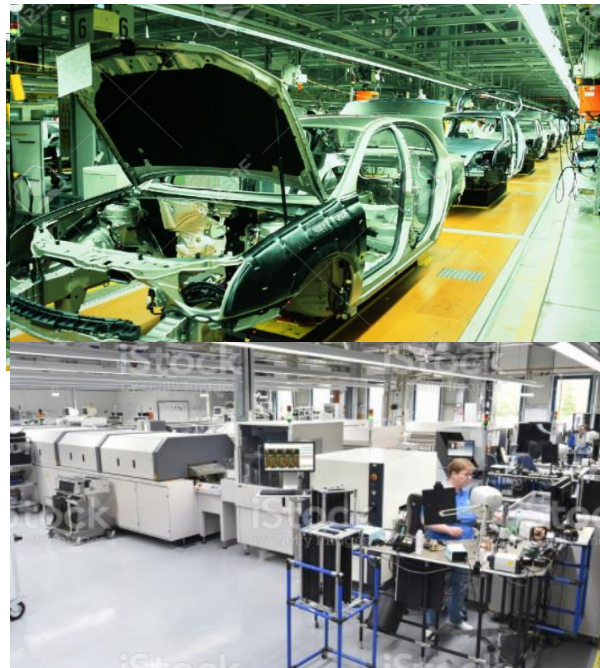


離職率推移 -月平均換算-





取引先企業数
694社
(2022年3月末現在)



主な業種
自動車
電子デバイス

アカウント企業

※当社グループの重要顧客である大手メーカー

自動車／電子部品／精密
機械／電機の世界的企业
グループ

アカウント企業

売上高比率

46.7% (22年3月期)



2. 日総グループの概要

グループ会社一覧



日総ブレイン株式会社

神奈川県横浜市鶴見区豊岡町28-26

日総第一ビル

▶事業内容

事務系人材サービス



人と向き合い 人に寄り添う

日総ニフティ株式会社

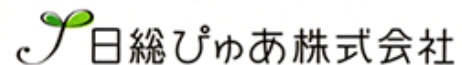
日総ニフティ株式会社

神奈川県横浜市港北区新横浜1-4-1

日総工産新横浜ビル

▶事業内容

施設介護事業、在宅介護事業



日総びゅあ株式会社

神奈川県横浜市港北区新横浜1-4-1

日総工産新横浜ビル

▶事業内容

軽作業請負、物販

(日総工産株式会社 特例子会社)

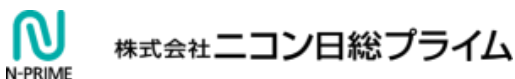


株式会社ベクトル伸和

愛知県知立市池端3-1

▶事業内容

人材総合サービス



株式会社ニコン日総プライム

神奈川県横浜市港北区新横浜2-14-2

新横浜214ビル3F

▶事業内容

人材派遣・人材紹介事業

人材シェアリング事業・受託・請負事業

高齢者の活躍機会創出及び働き続けられる

仕組みの構築に関する企画・研究開発

・運営・サポート



上海霓索人力資源服務有限公司

上海市浦東新区学林路36号7号楼508室

▶事業内容

人材紹介

人材コンサルティング



株式会社リーフネクスト

東京都品川区東五反田1-4-1

八二一五反田第2ビル4階

▶事業内容

人材派遣事業

育成型有資格者派遣事業

人材紹介プラットフォーム事業

メディアディレクション事業 等

【創業理念】 人を育て 人を活かす

私たちは、創業理念にある「人を育て 人を活かす」の実現に向けて、「人」を何よりも大切にした経営を実践してまいりました。従業員一人ひとりの多様な価値観や個性を認め合い、活かしながらその能力を最大限に引き出す仕組みづくりや働きやすい職場づくりを継続することによって、人が育ち、人が生きる環境が実現すると考えております。

当社グループは、経営判断の迅速化が求められる中、果たすべきミッションを

【MISSION】 働く機会と希望を創出する

とし、企業と人の成長を支援する人材ソリューションサービスで、働く人が働きがいを持ち、成長していける職場を作り上げていくとともに、社会変化や産業構造変化に対応できるサービスの提供を目指し、

【VISION】 高い成長力のある企業グループに変革する

ための取り組みを推進しております。



3. 中期経営計画について

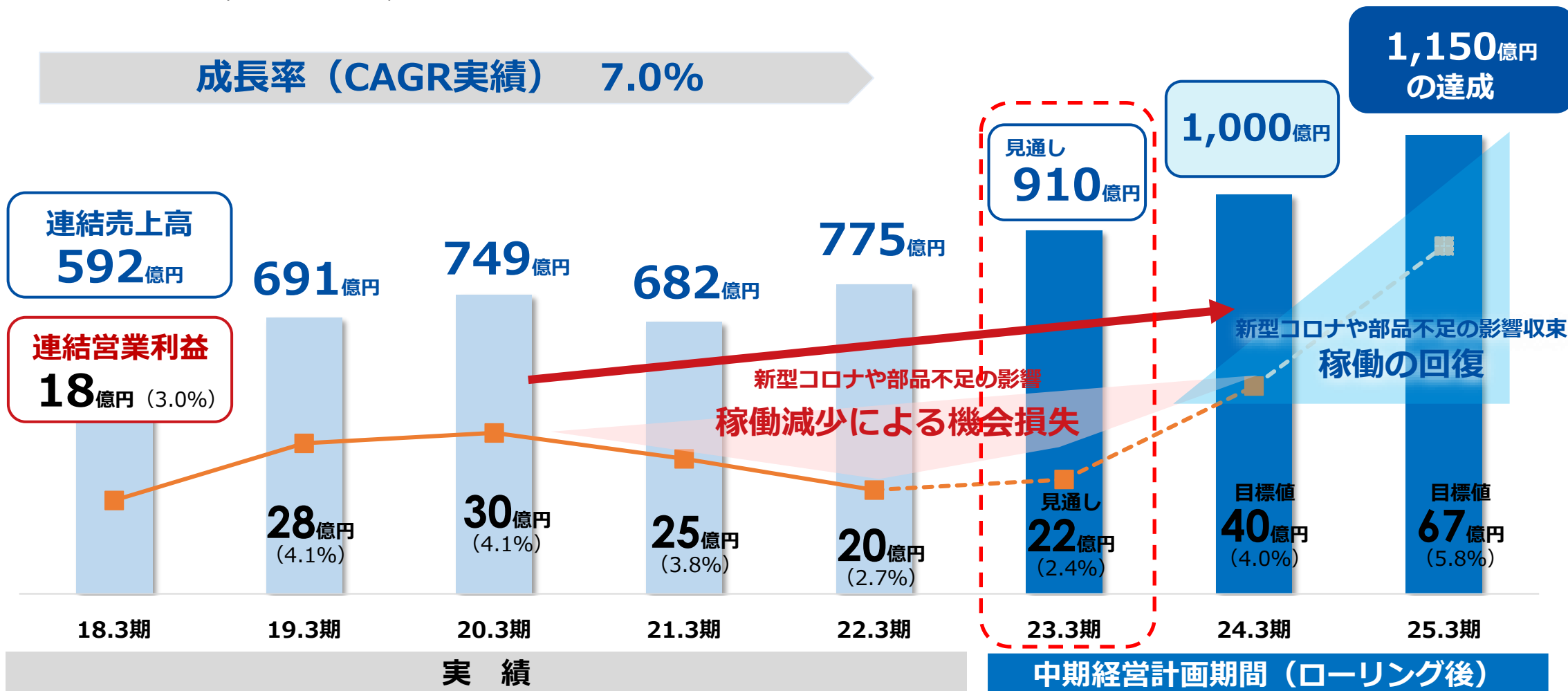
中期経営計画について

2022年8月に新たな中期経営計画を発表

※赤枠は、今期連結業績予想を修正しております

成長率（CAGR目標） 14.1%

成長率（CAGR実績） 7.0%



労働力人口の減少に伴う人材市場機会の拡大

- **人材流動化が加速**し、雇用のミスマッチを解消するためのニーズが高まる
- 中高年人材、グローバル人材、障がい者など**多様な人材の活用機会が拡大**
- フルタイムに限定されない**多様な労働ニーズが拡大**
- QoL（クオリティ オブ ライフ）の意識が高まり、働くことに対する意識がますます多様化する

ものづくり



- 自動化/AI導入によるメンテナンスニーズが高まる
- EVやCASE普及による関連技術・パーツの代替
- 産業政策による半導体関連領域の市場拡大

事務系



- 技術革新に伴うIT人材への更なる需要拡大
- ノンコア業務の見直しに伴うBPO領域のニーズ拡大

軽作業



- EC市場の拡大等により、AI、IoTなどの新技術の活用や無人配送、サプライチェーン合理化や省人化を推進するも、人手不足が深刻

ヘルスケア



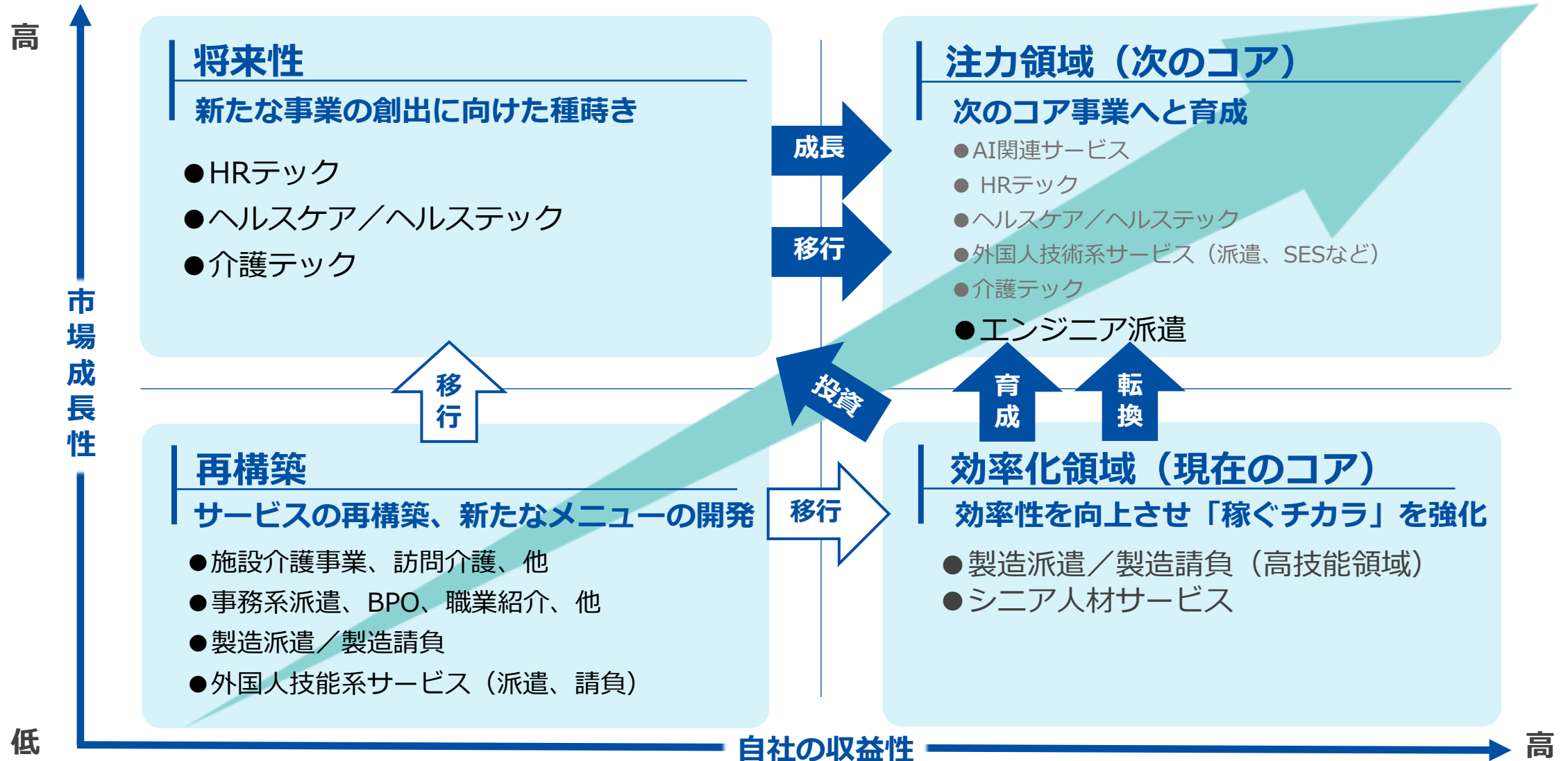
- 健康経営やウェルビーイングへの注目が更に高まりヘルスケア関連市場は更に拡大
- ヘルスケア × DXにより遠隔医療の高度化が進む

介護・福祉



- 介護需要が増加し、恒常的に介護人材が不足
- 介護テック領域の技術革新が進み、ITリテラシーを有した人材ニーズが高まる

事業ポートフォリオ戦略



将来性

新たな事業の創出に向けた種蒔き

- HRテック
- ヘルスケア／ヘルステック
- 介護テック

成長

移行

注力領域 (次のコア)

次のコア事業へと育成

- AI関連サービス
- HRテック
- ヘルスケア／ヘルステック
- 外国人技術系サービス（派遣、SESなど）
- 介護テック
- エンジニア派遣

育成

転換

再構築

サービスの再構築、新たなメニューの開発

- 施設介護事業、訪問介護、他
- 事務系派遣、BPO、職業紹介、他
- 製造派遣／製造請負
- 外国人技能系サービス（派遣、請負）

移行

効率化領域 (現在のコア)

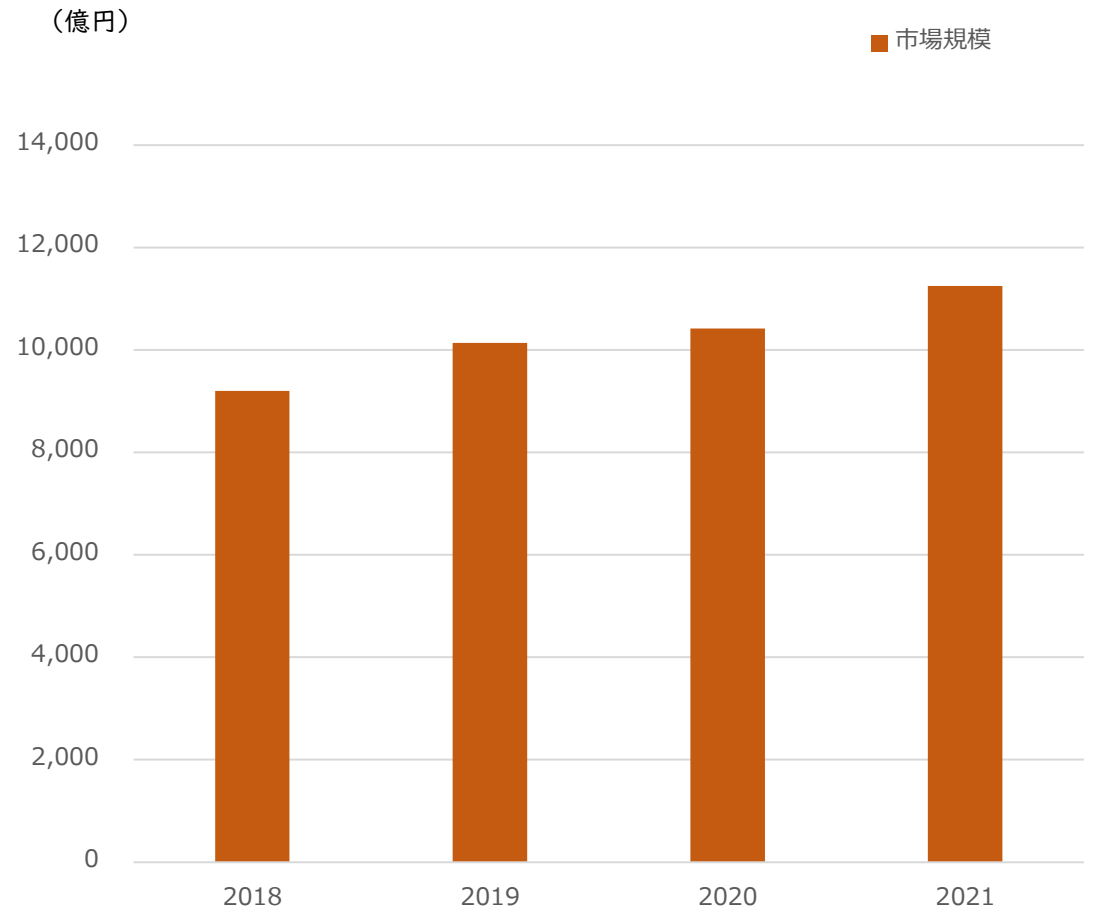
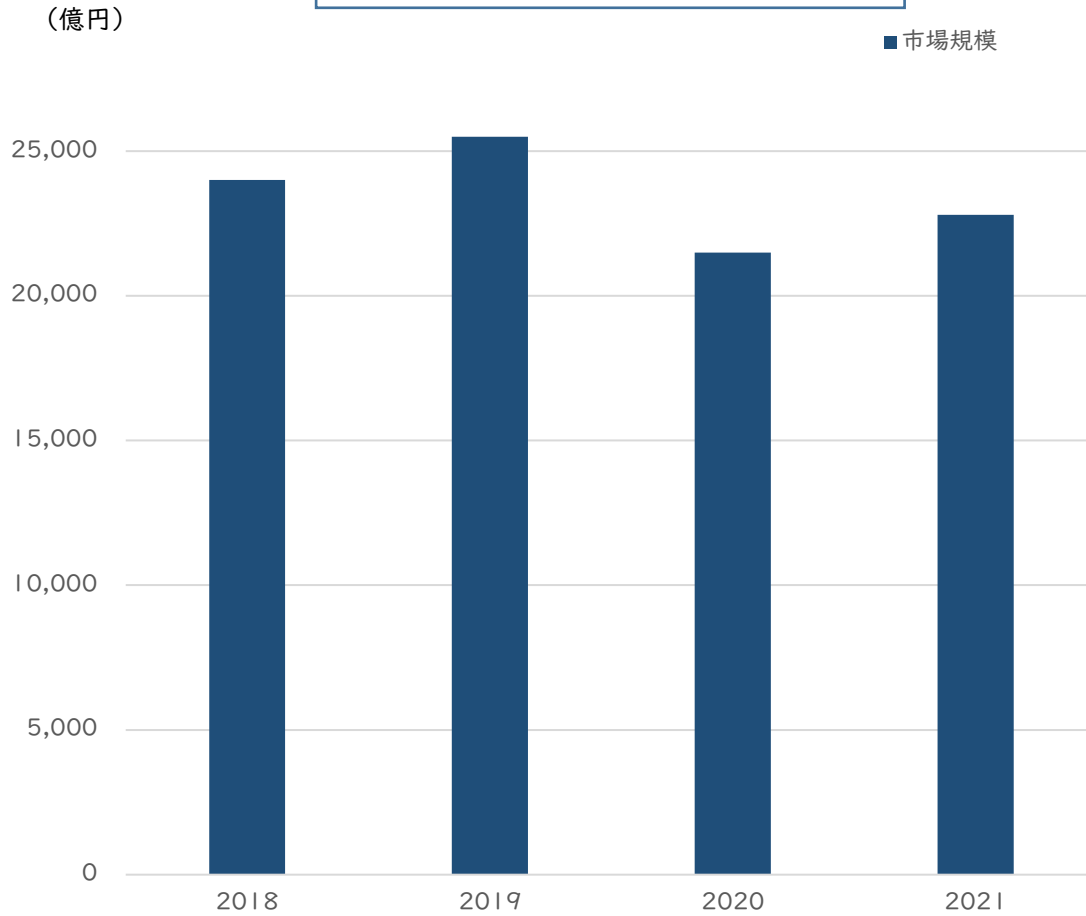
効率性を向上させ「稼ぐチカラ」を強化

- 製造派遣／製造請負（高技能領域）
- シニア人材サービス

自社の収益性

製造派遣・請負市場

エンジニア市場



※矢野経済研究所より

現在のコア業務(製造派遣、請負ほか)を今後収益拡大が見込まれるエンジニアサービスなど付加価値の高いコア事業へ育成

I、エンジニア系の在籍人数の拡大

- エンジニア専用サイト『engineer works』設置
- キャリアチェンジの推進
- 教育施設の効率的活用

II、教育の場の拡充

- 熊本県菊池郡大津町に半導体向け研修センターを4月に開所予定

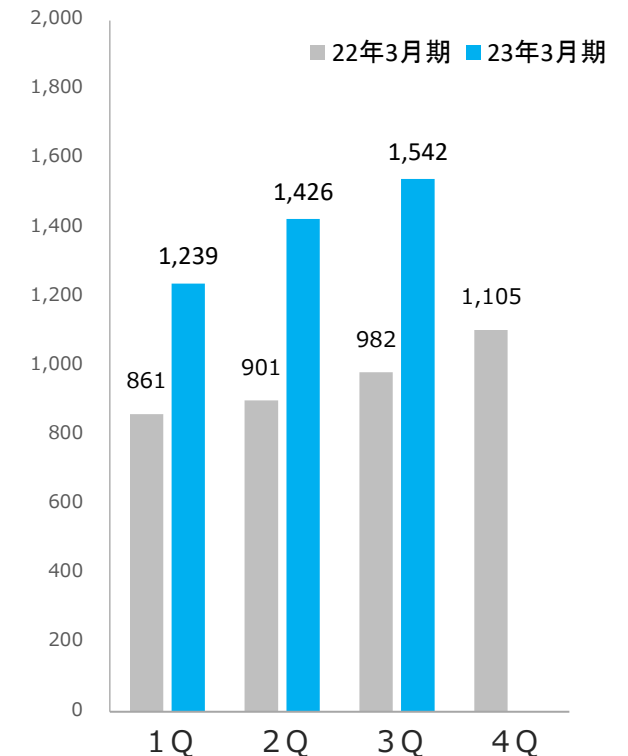
III、人材育成の基盤づくり

- インターステラテクノロジズ株式会社への出資及び人材活用でのパートナーシップ協定締結
- 東北経済産業局の「東北半導体・エレクトロニクスデザイン研究会」に参画
- 中国経済産業局の「中国地域半導体関連産業振興協議会」へ参画



エンジニア系在籍人数

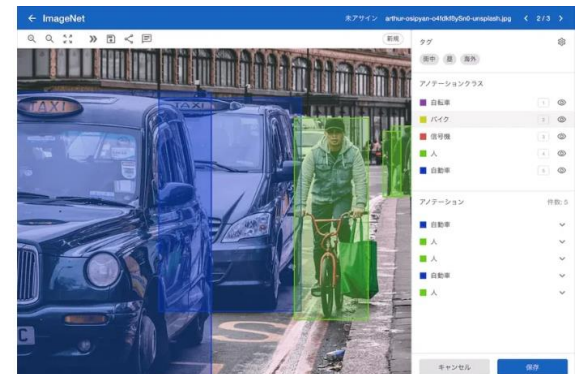
(単位：名)



ホワイトカラー領域でのサービスの再構築、専門性の高い領域（HRテック、ヘルスケア、介護テック）での新たなメニューを開発

I、サービスの再構築

- 株式会社クロスコンパスとの資本業務提携に向けた基本合意締結
- AI技術を駆使した高品質なアノテーション代行サービスを提供する「TASUKI」プロジェクトと連携しアノテーション業務をスタート
- 株式会社クロスリンクとの資本業務提携
派遣業務一括管理システムである「HRクロス（クラウドスタッフィング）」による、製造系人材派遣業界での電子取引におけるデファクトスタンダードの構築
- 株式会社ツナググループ・ホールディングスとの資本業務提携
人材領域において持続可能な循環性のある様々なサービスを順次提供

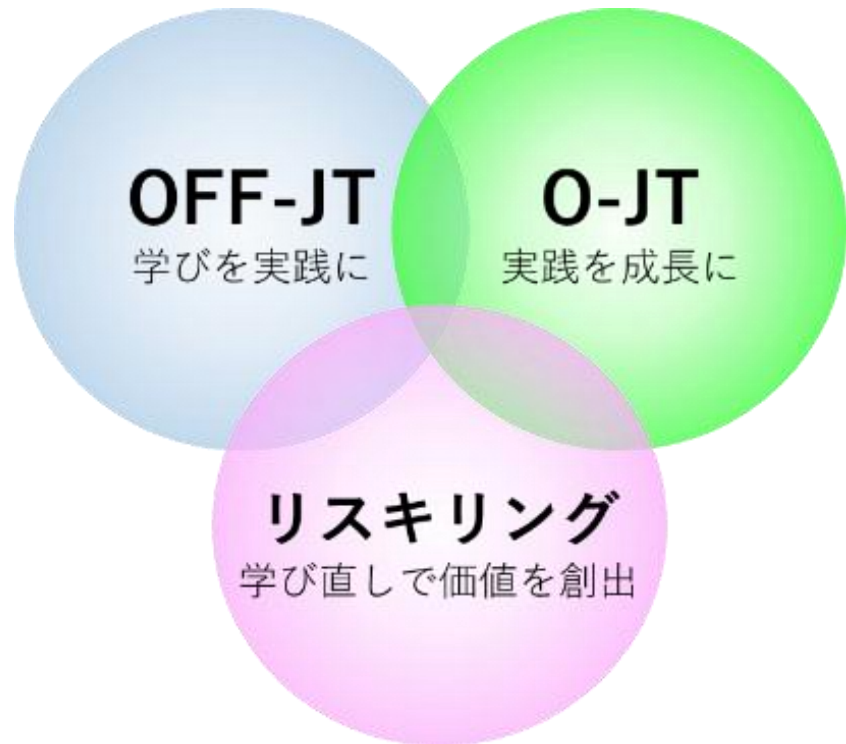


II、専門性の高い領域のサービス開発に着手

- ドクターズ株式会社と資本業務提携、デジタルヘルスを活用した、新たな「医・人・働」サービスの開発



【教育の基本構成】



現代では、新たなデジタル技術への対応、人的資本経営への取り組み、脱炭素の推進、地政学リスクの高まりなど、急激な速さで経営環境が変化しております。

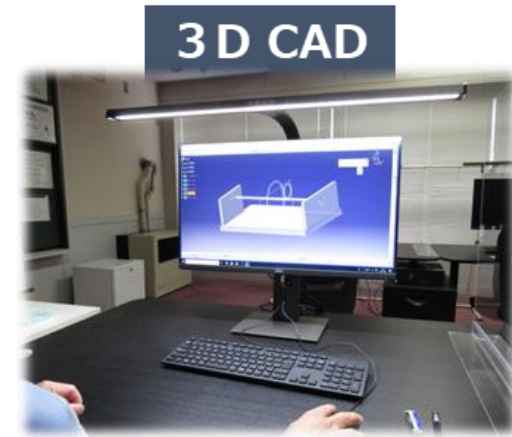
当社の事業は、製造派遣、製造請負、職業紹介など、ものづくり職場を中心に企業と人を結ぶことで、様々な製品の生産活動に関わってきました。

近年は製造メーカー様を中心としたお客様のニーズと共に、当社の人材が活躍できる場を広げようとエンジニア領域にも積極的に事業展開しており、そのための育成に力を入れております。

生産設備がものを作る時代になり、設備を操作するオペレーターだけでなく、装置や設備を安定稼働させるエンジニアの価値が高まる中、特に半導体の需要が急増している今日では、その人材不足が社会課題の一つになっており、新たな人材の確保と専門性の高い人材育成の両面で当社の事業が大きく貢献できると考えております。

研修施設について

当社は就業に必要な知識・技術・技能の習得を始め、お客様の専門的ニーズにも応えられるよう、全国に8カ所の教育研修施設を運営しております。

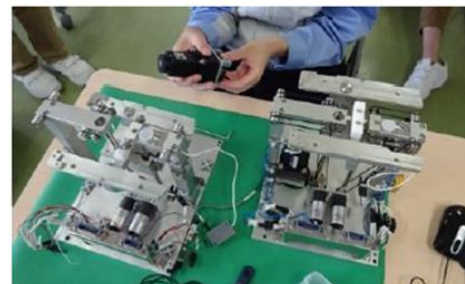


エンジニアの育成について

座学だけでなく**実機を用いた実習**を組み合わせて行っていることが当社の教育の特徴で、製造業が未経験でも実践的な技術・技能の習得が出来ることを目指しております。

こうした研修はオーダーメイドの教育実施にも拡大しており、お客様のニーズに応じてカリキュラムや実施方法など最適な教育プランを作成し、当社の**社員のみならずお客様の社員に向けた教育も実施**しております。

領域	研修項目	主な職種	主な業種
生産技術	設備技術	製造設備の予防保全、事後保全、改良・改造等	半導体、半導体装置、電子デバイス部品、自動車部品
	生産技術	量産工程設計、生産準備、試作検討、治具設計、設備移管、不良解析、歩留改善	半導体、半導体装置、自動車、自動車部品
設計技術	機械設計	機械設計、CADデータ作成、図面作成、解析等	半導体製造装置、自動車、自動車部品



研修風景の紹介



エンジニア系人材サービスの成長に向けて

【半導体分野】

中国地域半導体関連産業振興協議会への参画について

当社は、東北経済産業局の「東北半導体・エレクトロニクスデザイン研究会」に続き、中国地域半導体関連産業振興協議会に参画することとなりました。

URL: https://www.nisso.co.jp/news/chuugokukeizaisangyoukyoku_1/

【エンジニア分野】

インターステラテクノロジズ株式会社とパートナーシップ協定締結

ロケット開発のベンチャー企業として「低価格で便利な、選ばれるロケット」をミッションに掲げ、観測ロケットと超小型人工衛星打上げロケットを独自開発・製造するインターステラテクノロジズ株式会社と人材活用でのパートナーシップ協定を締結。

ロケット開発・製造という最先端の現場は、当社エンジニア及び新卒社員の人材育成にとっても重要な位置づけになると考えており、2040年に100兆円を超えると予測される宇宙産業に貢献してまいります。

地域社会、半導体関連メーカー、当社研修センターとの連携を高め、高付加価値人材の育成を目指します。



日総テクニカルセンター熊本開所について



半導体業界の人材確保に向けて2023年の4月に熊本に新しいテクニカルセンターを開所予定です。

この研修施設にも、半導体製造設備を使った教育カリキュラムを導入し、地域に必要とされる人材の育成・輩出を行うことで、九州の半導体産業の成長に対してさらなる貢献ができるように努めてまいります。

半導体エンジニア事業の拡大に向けては、常にアップデートされた質の高いカリキュラムで多くの人材を育成するために、新たなデジタル技術の導入も行っております。また、提携企業と共同で、製造現場におけるDX化に対して、AIの活用提案やAIツールを使う人材を育成する新たなサービスもスタートしております。



開所 : 2023年4月 (予定)
場所 : 熊本県菊池郡大津町室259-2
施設 : 座学教室 (専門教育室)

クリーンルーム (半導体製造装置実機)

<教育・研修コンテンツ> 予定

◎ 技術者教育

(生産技術、設備技術、データサイエンティスト)

・半導体専門教育

■ 自社求人サイトの活用

- ・ 採用コストを抑えた効率的な採用活動

自社求人サイト入社率 **57.4%**

※2022年3月期

- ・ エンジニア専用求人サイト
“engineer works”による集客強化

■ CMによるプロモーション活動

女優、**黒島結菜**さんが出演する“工場求人ナビ”
TVCMを全国で放映



※当社IRサイトにも掲載：<https://www.nisso.co.jp/ir/>

■ 全国拠点ネットワーク

全国66拠点 + 特設会場での採用活動を展開

自社求人サイト【工場求人ナビ他】



日総工産採用情報





4. トピックス

持株会社体制への移行を検討開始

経営環境の変化に柔軟に対応し、持続的な成長を実現するため、より一層の経営の効率化を目指したグループ体制に再構築する事が必要であると考え、持株会社体制へ移行する検討を開始しました。持株会社体制への移行時期につきましては、2023年度中を目途に実行することを基本的な方針とし、移行方法につきましては、最適な方法を今後検討していく予定です。

日総グループタグライン策定

日総工産株式会社を中心とした日総グループは、創業50年を超えて次の時代に向けて新たな日総グループブランドメッセージを策定しました。

<日総グループブランドメッセージ>

働きものを、幸せものに。

「働く」ことで自分の価値を見出し、成長し、希望や夢を実現していく、あたたかい“居場所”であり続けたいとの想いを込めたブランドメッセージです。

当社ブランドムービーについて

当社のブランドムービー「夢を、一緒に」では、工場働く派遣スタッフの目線から見た、労務管理者との日々を描いた映像作品です。労務管理者の仕事は、きちんとスタッフの日々を見つめ、その人に合った「場」を提供することで、無限の可能性を引き出す重要な仕事であると認識されることを目指しております。



<https://www.nisso.co.jp/tagline/>

当社ブランドムービーの紹介





5. 今後の見通し（2023年3月期）

2023年3月期 通期連結業績予想の修正



連結業績予想修正について

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期連結業績予想を修正いたしました。
 詳細につきましては、2023年2月6日に公表いたしました「2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

■ 2023年3月期通期連結業績予想数値（2022年4月1日～2023年3月31日）

（単位：百万円）

	前回発表予想		今回修正予想		前回発表予想比	
	予想	百分比	予想	百分比	増減額	増減率
売上高	88,600	100.0%	91,000	100.0%	2,400	2.7%
営業利益	2,700	3.0%	2,200	2.4%	△500	△18.5
経常利益	2,700	3.0%	2,300	2.5%	△400	△14.8
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,800	2.0%	1,500	1.6%	△300	△16.7



6. 株主還元方針

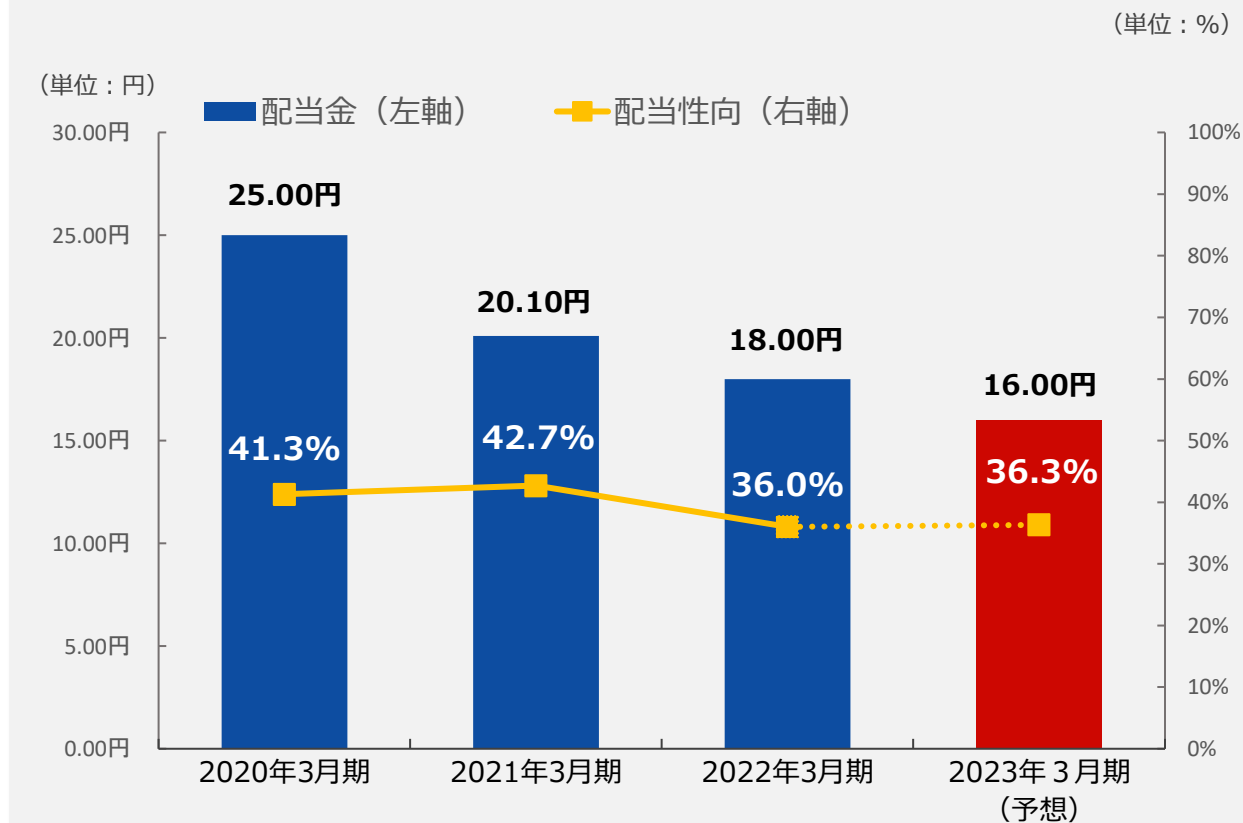
基本方針

当社は、株主に対する利益還元と企業価値の向上を経営の重要課題と位置付けており、連結配当性向30%以上を目安に株主の皆さまへ安定した利益還元を継続することを基本方針としております。

2023年3月期の配当予想

業績予想の修正をいたしました。一株当たり配当予想額（16.00円）は据え置きとしております。
これにより配当性向は36.3%になります。

配当金と配当性向



※2021年3月期の配当金には、創業50年記念配当5円00銭を含んでおります。

株主優待について

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期的に保有していただける株主さまの増加を目的として、株主優待制度を設けています。

保有株式数に応じた優待ポイントを進呈

進呈優待ポイント

300株～499株	▶	3,000ポイント
500株～699株	▶	6,000ポイント
700株～899株	▶	10,000ポイント
900株～999株	▶	15,000ポイント
1,000株～1,999株	▶	20,000ポイント
2,000株以上	▶	50,000ポイント

進呈条件 | 2022年以降、毎年3月末日の株主名簿に、300株以上保有する株主さまとして記載されること。

繰越条件 | 翌年3月末日において株主名簿に同一株主番号で連続2回記載されていること及び3単元(300株)以上の保有があった場合にのみ繰越せます(1回のみ)。3月末日の権利確定日までに売却や3単元(300株)未満に株数が減った場合、株主番号が変更された場合、ポイントは失効します。

NISSO 日総工産株式会社

日総工産プレミアム優待倶楽部

優待ポイントを貯めて5,000種類以上の優待商品と交換！



まずは
会員登録

本サイトから登録をお願いいたします



ポイントが
貯まる

保有株式数・保有期間に応じてポイントが貯まる



優待商品と
交換

貯まったポイントを優待商品と交換



食

全国各地から選りすぐられた旬の味覚を





7. 補足資料

ポイント

- 在籍人数の増加、請求単価上昇により増収。
- 新型コロナウイルス感染症の影響や、自動車関連での半導体不足等、部品不足による稼働減少（稼働日数、残業時間、休出時間等）の影響が残るも、稼働は緩やかに回復、2Q比で粗利が0.4ポイント改善。
- その他の事業（介護・福祉系サービス）は増収増益。

(単位：百万円)

	22年3月期 第3四半期		23年3月期 第3四半期		対前年同期比	
	実績	百分比	実績	百分比	増減額	増減率
売上高	56,977	100.0%	67,201	100.0%	10,224	17.9%
売上総利益	9,493	16.7%	10,576	15.7%	1,082	11.4%
販管費	8,086	14.2%	9,177	13.7%	1,091	13.5%
営業利益	1,406	2.5%	1,398	2.1%	△ 8	△0.6%
経常利益	1,595	2.8%	1,501	2.2%	△ 94	△5.9%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,036	1.8%	937	1.4%	△ 98	△9.5%

2023年3月期 第3四半期 単体業績ハイライト

売上高について

売上高は、在籍人数の増加及び請求単価上昇により14.0%増加。

費用・利益面について

- 自動車関連での半導体不足等、部品不足による稼働減少（稼働日数、残業時間、休出時間等）の影響が残るも、稼働は緩やかに回復。
- 新型コロナウイルス感染症の影響や稼働減少の影響により、前年同期比で粗利が低下も、2Q比では0.5ポイント改善。
- 製造系人材ニーズは堅調。
- 採用への投資を効率的に実施し、3Q単体の販管費を抑制、販管費の比率も前年同期比で改善。

(単位：百万円)

	22年3月期 第3四半期		23年3月期 第3四半期		対前年同期比	
	実績	百分比	実績	百分比	増減額	増減率
売上高	52,668	100.0%	60,022	100.0%	7,353	14.0%
売上総利益	9,048	17.2%	9,789	16.3%	741	8.2%
販管費	7,618	14.5%	8,389	14.0%	770	10.1%
営業利益	1,429	2.7%	1,399	2.3%	△29	△2.1%
経常利益	1,528	2.9%	1,492	2.5%	△35	△2.3%
四半期純利益	989	1.9%	960	1.6%	△29	△3.0%

連結貸借対照表

(単位：百万円,%)

	22年3月末		22年12月末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	19,068	69.4	21,042	72.3	1,974
現金及び預金	8,779	32.0	8,819	30.3	39
受取手形及び売掛金	9,390	34.2	11,073	38.1	1,682
固定資産	8,394	30.6	8,057	27.7	△337
有形固定資産	4,578	16.7	4,577	15.7	△0
無形固定資産	1,667	6.1	1,535	5.3	△131
投資その他の資産	2,149	7.8	1,944	6.7	△205
資産合計	27,462	100.0	29,100	100.0	1,637
流動負債	10,411	37.9	11,721	40.3	1,310
未払費用	5,381	19.6	6,445	22.2	1,064
未払法人税等	395	1.4	129	0.4	△265
賞与引当金	1,058	3.9	732	2.5	△326
固定負債	3,492	12.7	3,236	11.1	△255
長期借入金	2,509	9.1	2,141	7.4	△367
負債合計	13,903	50.6	14,958	51.4	1,054
株主資本	13,540	49.3	13,878	47.7	337
非支配株主持分	-	-	242	0.8	242
純資産合計	13,559	49.4	14,141	48.6	582
負債純資産合計	27,462	100.0	29,100	100.0	1,637

Point

①稼働人数拡大による増加

製造系人材サービスの稼働人数拡大他により、流動資産の「受取手形及び売掛金」及び流動負債の「未払費用」が増加しました。

②企業結合

(株)ニコン日総プライムの子会社化により、資産及び負債が増加しました。

③全体

上記の結果、前期末比で資産合計が6.0%増加、負債合計が7.6%増加、純資産合計が4.3%増加となった結果、自己資本比率47.8%となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	22年3月期 第2四半期	23年3月期 第2四半期	増減額
	金額	金額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,191	△96	△1,288
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,302	113	1,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	△713	△863	△149
現金及び現金同等物の増減額	△824	△846	△21
現金及び現金同等物の期首残高	5,873	8,773	2,899
現金及び現金同等物の期末残高	5,048	7,927	2,878

Point

- ① 営業活動によるキャッシュ・フロー
当四半期は、税金等調整前四半期純利益582百万円等の収入で売上債権の増加額767百万円等の支出を吸収できず、96百万円の支出となりました。
- ② 投資活動によるキャッシュ・フロー
当四半期は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入251百万円等により、113百万円の収入となりました。
- ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金の支払611百万円等の支出により、863百万円の支出となりました。



本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

〈IRに関するお問い合わせ先〉

日総工産株式会社 広報・IR部

電話 045-777-7630

E-mail ir@nisso-ir.com

URL <https://www.nisso.co.jp/>